

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 11 月 4 日 (2005.11.4)

【公開番号】特開 2004-355519 (P2004-355519A)
 【公開日】平成 16 年 12 月 16 日 (2004.12.16)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-049
 【出願番号】特願 2003-155135 (P2003-155135)
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 K 19/077
 B 4 2 D 15/10
 G 0 6 K 19/07
 G 0 9 F 3/00
 H 0 1 L 23/29
 H 0 1 L 23/31

【F I】

G 0 6 K 19/00 K
 B 4 2 D 15/10 5 2 1
 G 0 9 F 3/00 M
 H 0 1 L 23/30 R
 G 0 6 K 19/00 H

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 8 月 15 日 (2005.8.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

被着体用粘着部材と、
 インレット支持体に回路を設けた回路基板上に、実装面側と反対の面を少なくとも覆う
 補強部材を設けた I C チップを実装したインレットと、
 クッション性を有する発泡性基材と、
 を少なくともこの順に配置して備える I C ラベル。

【請求項 2】

インレットの I C チップ実装面側と、被着体用粘着部材との間に設けられる中間層を更に備える請求項 1 記載の I C ラベル。

【請求項 3】

前記発泡性基材が粘着性発泡基材である請求項 1 または 2 記載の I C ラベル。

【請求項 4】

前記被着体用粘着部材が補強部材側粘着剤層と、粘着部材用支持体と、被着体側粘着剤層から構成される部材である請求項 1、2 または 3 記載の I C ラベル。

【請求項 5】

前記被着体用粘着部材が粘着剤層のみから構成される部材である請求項 1、2 または 3 記載の I C ラベル。

【請求項 6】

前記インレットのインレット支持体側が前記被着体用粘着部材に対向するように構成される請求項 1、3、4 または 5 記載の I C ラベル。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００７】

【課題を解決するための手段】

本発明に係るＩＣラベルは被着体用粘着部材と、インレット支持体に回路を設けた回路基板上に、実装面側と反対の面を少なくとも覆う補強部材を設けたＩＣチップを実装したインレットと、クッション性を有する発泡性基材と、を少なくともこの順に配置して備える。

更に、インレットのＩＣチップ実装面側と、被着体用粘着部材との間に設けられる中間層を更に備えても良い。

また、前記発泡性基材が粘着性発泡基材であっても良い。

また、前記被着体用粘着部材が補強部材側粘着剤層と、粘着部材用支持体と、被着体側粘着剤層から構成される部材であっても良い。

また、前記被着体用粘着部材が粘着剤層のみから構成される部材であっても良い。

前記インレットのインレット支持体側が前記被着体用粘着部材に対向するように構成される場合であっても良い。